

第26回 日米草の根交流サミット2016

# 広域アトランタ大会

2016/10/4 [火] ~ 11 [火] 8日間



ワールドオブコココーラ



風と共に去りぬの舞台



CNNセンター



アメリカ南部音楽



見どころ満載の  
アトランタで  
サザンホスピタリティを  
肌で感じる一週間

※年齢・職業・語学レベル関係なくどなたでも参加できます



ジョン万次郎と  
ホイットフィールド船長、  
ペリー提督の子孫達

# VISIT GREATER ATLANTA!

## コンテンツ

|                      |     |
|----------------------|-----|
| 日米草の根交流サミット大会概要      | 2   |
| アトランタの魅力             | 3   |
| スケジュール               | 3   |
| オープニング式典             | 4   |
| クロージング式典             | 4   |
| ホテル情報                | 4   |
| オプション・ローカル・ツアー       | 5   |
| 地域分科会一覧              | 6-9 |
| ポスト・サミット・オプション・プログラム | 10  |
| 参加料金・問い合わせ           | 11  |

## 主催者からのメッセージ



アトランタ市長  
**KASIM REED** カシム・リード

アトランタ市長として、2016年日米草の根交流サミット大会へ参加される皆さまを心から歓迎いたします。また、あらゆる年齢層の方々が参加されるこの大会に敬意を表します。草の根の友好を深めるこの一週間の交流プログラムは、米国と日本の文化的な結びつきと、両国の平和的関係を強固とすることでしょう。

アトランタは誇り高き国際都市です。マーティン・L・キング・ジュニア・センター、ジョージア水族館、ワールド・オブ・コカ・コーラ、CNNセンター、オリンピック公園、公民権・人権センターなど、アトランタが皆さまに誇りを持ってご提供する数え切れないほどのアトラクションをお楽しみください。

南部の手厚いおもてなしを感じていただき、美味しい食事を共にして、豊かで多様な私どもの伝統を楽しんでいただきたく、アトランタ市民の一員として、皆さまのご訪問をお待ちしております。



ジョージア日米協会会長  
**ROBERT JOHNSON** ロバート・ジョンソン

ジョージア日米協会の会長として、また日米草の根交流サミット2016の執行役員として、皆様に歓迎申し上げます。

参加される皆様も私達も、CIEによって長年継続されてきた草の根交流サミットの恩恵を受けることでしょう。皆様がこの大会に参加されることは、世界平和の促進という大きな使命の一部となることだと私は考えます。大会を通じて相互理解を深め、日米の私達が持つ共通の価値観、多様性を祝したいと思います。

皆様全員に、ここジョージア州アトランタ市とその周辺地域でのご滞在・ご体験が、もっとも思い出深いものになることをお約束いたします。ジョージア州知事、アトランタ市長、また皆様をお迎えする各市のボランティア達とともに、皆様のお越しをお待ち申し上げます。

# 日米草の根交流サミット大会ってなに？

CIEが毎年日本とアメリカで交互に開催している約一週間の交流イベントで、広域アトランタ大会で26回を数えます。第26回大会は、CIEとアトランタに本拠を置くジョージア日米協会との協力で運営されます。

「大会の4つの特徴」

- 1 年齢、職業などに関わりなく誰でも参加できる!
- 2 英語レベルは関係なし!
- 3 ホテル3泊+ホームステイ3泊。温かな交流を体験!
- 4 日本全国からの参加者とも友達になれる!

公益財団法人  
ジョン万次郎ホイットフィールド記念  
国際草の根交流センター(CIE)

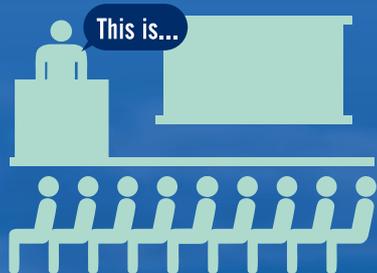
CIEは、ジョン万次郎と彼を救助し米国で教育の機会を与えたホイットフィールド船長、また彼らの子孫の175年間継続する友情を原点に、日米の市民が相互理解と親交を深め、友情を育む「草の根交流」を促進しています。



日米草の根交流サミット大会は**25**年つづいており、  
参加者が**43,000**人を超えています。

日米草の根交流サミット大会は3つの交流イベントで構成されています

オープニング式典と  
歓迎レセプション



日本からの参加者、開催地の来賓者、ボランティアなど運営に携わる方などが参加。歓迎の挨拶や講演などで構成される式典の後、歓迎レセプション(パーティー)で大会開始を祝います。



地域分科会



いくつかの地域に分かれて、それぞれ個性あふれる3泊4日の分科会に参加。この期間はホームステイですので、ホストファミリーやボランティアとじっくり生活レベルで草の根交流を深めることができます。



クロージング式典と  
フェアウェル・パーティー



ホストファミリーや、全ての関係者が参加する締めめのプログラム。ここでしばしのお別れとなりますが、本当の交流はここからがスタートです。※希望する方は、大会後のプログラム(ポスト・サミット・オプション・プログラム)にも参加可能です。





## 南部の中心的近代都市

# ATLANTA

アトランタは南部最大の商業都市。コカ・コーラやCNNなど、自由の国アメリカを象徴するような企業が集中しています。

歴史を遡れば、「風と共に去りぬ」で知られるように、かつては綿花の一大生産地であり、南北戦争の激戦地でもありました。20世紀中頃には、マーティン・ルーサー・キング・ジュニア牧師が公民権運動を展開した地としても知られています。今も、アメリカの祝日キング牧師デーには、毎年大統領が墓前に献花に訪れます。加えて、南部独特の暖かな気候は、緑をさらに濃くし、ストーン・マウンテンやチャタフーチー川を美しく彩っています。他のアメリカの町とは異なるエネルギーに満ちたアトランタとその周辺都市で、南部の心温まる「サザン・ホスピタリティ」を、草の根サミットを通して感じてください。

### ATLANTA DATA

- 人口： 約530万人
- シンボル： フェニックス  
※エジプト神話の伝説の鳥。南北戦争後の荒廃から、新たな強さと美しさを兼ね備えて蘇ったアトランタを象徴。市の紋章にはフェニックスと「再興(Resurgens)」というラテン語が記されている。
- 10月の気候： 平均気温 17.4℃  
 降雨量 86.4mm
- 買物にかかる税： ジョージア州の売上税4%  
 アトランタ市は上記州税に4%上乗せ  
 アトランタ市以外の地域では上記州税に1～3%上乗せ



### ITINERARY

#### サミット大会日程 (日程は変更になることがあります)

|                                       |                     |   |
|---------------------------------------|---------------------|---|
| 10/4(火)<br>[食事]<br>夕○(機内食)            | 成田空港<br>アトランタ       | 午後～ 空路アトランタへ(乗継便)<br>夕刻 アトランタ着 ホテルへ<br>[ザ・ジョージアン・テラス泊]  |
| 10/5(水)<br>[食事]<br>朝○<br>昼×*<br>夕×○   | アトランタ               | 午前～ オプショナル・ローカル・ツアー<br>午後 ※6つの異なるツアーからお選びいただけます(別料金)<br>夕刻 オープニング式典<br>歓迎レセプション<br>[ザ・ジョージアン・テラス泊]            |
| 10/6(木)<br>[食事]<br>朝○<br>昼夕×*         | アトランタ<br>地域分科会      | 午前 地域分科会へ出発<br>午後 地域分科会開始<br><br>[ホームステイ]   |
| 10/7(金)<br>10/8(土)<br>[食事]<br>朝昼夜×*   | 地域分科会               | 終日 地域分科会<br>(10/8は地域分科会またはホストファミリーと1日過ごす)<br>[ホームステイ]   |
| 10/9(日)<br>[食事]<br>朝×*<br>昼×*<br>夕×○  | 地域分科会<br>ストーン・マウンテン | 午前 地域分科会からストーン・マウンテンへ移動<br>ストーン・マウンテン見学など<br>午後～ クロージング式典<br>夕刻 フェアウェル・パーティー<br>[エバーグリーン・マリOTT・カンファレンス・リゾート泊] |
| 10/10(祝)<br>[食事]<br>朝○<br>昼×<br>夕 機内食 | アトランタ               | 朝 バスでアトランタ空港へ成田へ出発(乗継便)<br>※ポスト・サミット・オプショナル・プログラムにご参加の方は、そのプログラムに準じます。  |
| 10/11(火)<br>[食事]<br>機内食               | 成田空港                | 午後または夕刻 成田着   |

食事について：○参加費に含む ○地元でのおもてなし ×参加費に含まれない  
 ※プログラムや受入れ家庭による  
 参加費に含まれる食事回数：朝3回/昼0回/夜0回(地元でのおもてなしや、ホストファミリーとの食事あり)  
 朝:5時～8時 午前:8時～12時 午後:12時～16時 夕刻:16時～20時

10/5

## オープニング式典・歓迎レセプション

### at フォックス劇場

古代エジプトとイスラム文化が混合したような、魅力的かつ異国情緒たっぷりのフォックス劇場は1929年に建造され、今では歴史的建造物に指定されています。異彩を放つデザインになった背景には、当時のエジプトブームが。遡ること1922年、英国カーナヴォン卿の支援を受け、考古学者のハワード・カーターがツタンカーメン王の墓を発見すると、世界中で大きな話題となりました。しかし、墓の公開直後にカーナヴォン卿が急死。その後次々に発掘関係者が不遇な死を遂げ、「王家の呪い」伝説が世界をかけ巡ることに。フォックス劇場はこのブームによって、エジプト調の内装、モスクの尖塔を持つ斬新なデザインとなりました。その後、紆余曲折を経ながらも、ミュージカルやオペラ、映画、コンサートなど、数々の芸術の舞台となり、今日までアトランタ市民に愛され続けています。宿泊するホテル、ザ・ジョージアン・テラスの真正面に建っています。



パーティールーム



劇場内部

10/9

## クロージング式典・フェアウェル・パーティー

### at ストーン・マウンテン

クロージング式典とフェアウェル・パーティーは、大自然の中で行う予定です。アトランタ中心部から北東へ車で約20分。巨大な花崗岩、ストーン・マウンテンが出現します。マウンテン(山)の名称が付いているものの、実は一枚岩で、地上に出ているのは全体のわずか1%にしかすぎません。それでも、その1%の巨大さに圧倒されることでしょう。その岩の側面には、50年かけて掘り込まれた南北戦争の南軍の英雄3名の巨大なレリーフ(彫刻)があります。クロージング式典とパーティーは、そのレリーフの真ん前、公園の広大な芝生の上で開催予定です。式典の前には、ストーン・マウンテンにロープウェイで登っていただき、あるいはレリーフに関する展示があるメモリアル・ホール、1870年代の町並みを再現したクロスロードなどお楽しみいただけます。雄大な自然の中で、ホストファミリーと最後の時間をお過ごしいただけます。



ストーン・マウンテン・パーク



ストーン・マウンテンに登ると広がる360度パノラマ

HOTEL INFORMATION  
利用予定ホテル  
(2名一室ツイン利用、バス・トイレ付)

10/4, 10/5 (2泊)

### The Georgian Terrace ザ・ジョージアン・テラス

1911年建築の「貴婦人のたたずまいを持つ気品に満ちたホテル」。1939年には映画「風と共に去りぬ」のプレミア上映会がそのボール・ルームで行われ、ビビアン・リーやクラーク・ゲーブルら俳優陣や監督なども宿泊しました。ボール・ルームの入り口には、その時の写真ブラークが今でも飾られています。1991年からは一時、高級アパートメントとして使用されていたため、部屋によってはその名残を見ることができます。歴史的建造物に指定されています。

659 Peachtree Street NE, Atlanta,  
Georgia 30308  
TEL: +1 (866) 845 7551



10/9 (1泊)

### Atlanta Evergreen Marriott Conference Resort アトランタ・エバークグリーン・マリオット・ カンファレンス・リゾート

クロージング式典とフェアウェル・パーティーが開催されるストーン・マウンテン国立公園内に位置しています。アトランタ中心街から25km離れたこのホテルは、「リゾート」の文字が付くように、湖と森に囲まれ、大自然の静けさの中でリラックスできる環境です。部屋からはゴージャスなプール、または湖や森をご覧ください。

4021 Lakeview Dr, Stone Mountain,  
GA 30083  
TEL: +1 (770) 879 9900



# オプション・ローカル・ツアー

## 魅力的なツアーがずらり!

アトランタ到着翌日は、午前から午後にかけてアトランタ周辺の文化や歴史、自然、ビジネスなどに触れていただくため、6つのオプション・ローカル・ツアーを用意しました。いずれも昼食を含む5～7時間の行程です。CIEの機関誌「草の根通信85号」もご参照ください。（※予定は変更になることがあります）

A

### 「風と共に去りぬ」コース

参加費：¥12,700(交通費,入場料,昼食付) ※12歳以下は¥11,700  
最少催行人員：30名

「風と共に去りぬ」が執筆された「マーガレット・ミッチェル・ハウス」を訪ね、ミッチェルの生涯を振り返ります。その他にも、郊外の可愛らしい町マリエッタに建つ「風と共に去りぬ博物館」を訪問し、映画にちなんだ品々を見学。さらに、アトランタ歴史センターでは、同時代の上流階級の大邸宅スワンハウスも見学します。



ミッチェルの寝室



映画にちなんだ品々

B

### 「アトランタ中心街」コース

参加費：¥11,700(交通費,入場料,昼食付) ※12歳以下は¥11,000  
最少催行人員：30名

3つの人気スポットを訪問。CNNセンターでは、実際のスタジオなど、世界を巡る最先端の報道現場を見ます。ワールド・オブ・コカ・コーラでは、秘密のレシピが収められた金庫などを見学し、世界中の同社のソフト・ドリンクを好きなだけ試飲。ジョージア水族館では、巨大水槽に圧倒された後、ミュージカル仕立てのイルカ・ショーを楽しみます。



ワールド・オブ・コカ・コーラ



ジョージア水族館

C

### 「公民権運動を学ぶ」コース

参加費：¥8,200(交通費,入場料,昼食付) ※16歳以下は¥7,000  
最少催行人員：30名

マーティン・L・キング牧師が率いた公民権運動の資料や遺品などが展示されているキング・センター、運動の拠点となった教会などを見学。美しい池の中央に安置された夫妻の棺には、毎年大統領が献花に訪れます。他にも、ノーベル平和賞を受賞したカーター元大統領の功績を伝えるライブラリー、アトランタ中心街の公民権・人権センターを訪問します。



キング牧師の生家



カーター・ライブラリーに再現された大統領執務室

D

### 「自然満喫」コース

参加費：¥9,800(交通費,入場料,昼食,カヤック体験付) ※大人・子ども同額  
最少催行人員：30名

10月は南部の大自然を満喫するのに一番の季節。アトランタ植物園では、キャンピー・ウォークと呼ばれる森の回廊から大自然の「鳥瞰図」に魅せられ、国立自然レクリエーション地区に指定されているチャタフーチー川流域では、カヤックを楽しみます。雨天の際は、カヤックに代えて自然史博物館で巨大恐竜や、宇宙創造などの大掛かりな展示を見学します。



チャタフーチー川



アトランタ植物園のキャンピーウォーク

E

### 「アトランタのビジネス」コース

参加費：¥6,200(交通費,昼食付) ※大人・子ども同額  
最少催行人員：30名

アトランタを中心とする南東部は現在、米国を先導する成長市場。国際的企業約500社、また連邦政府機関の地域本部の多くがここに本部を置いています。アトランタ空港も、世界の稼働量と旅客輸送量を誇り、世界でもっとも効率的な空港に格付けされました。このコースでは、ジョージア日米協会所属の会員企業を巡り現地のビジネス事情を学びます。



ミッドタウン風景



ダウンタウン風景

F

### 「名門会員制ゴルフクラブでプレー」コース

参加費：¥44,300(交通費,プレー費,軽食,キャディ付)  
最少催行人員：6名

アトランタ圏には、名門ゴルフコースが数多く点在。その名門中の名門「イースト・レイク・ゴルフ・クラブ」でプレーします。会員制ですが、ジョージア日米協会のはからいでプレーが可能となるものです。PGAツアーのチャンピオンシップが行われた直後の、タイガー・ウッズも愛する美しいコースで、ゴルフをお楽しみください。（※貸クラブは\$50です）



クラブハウス内



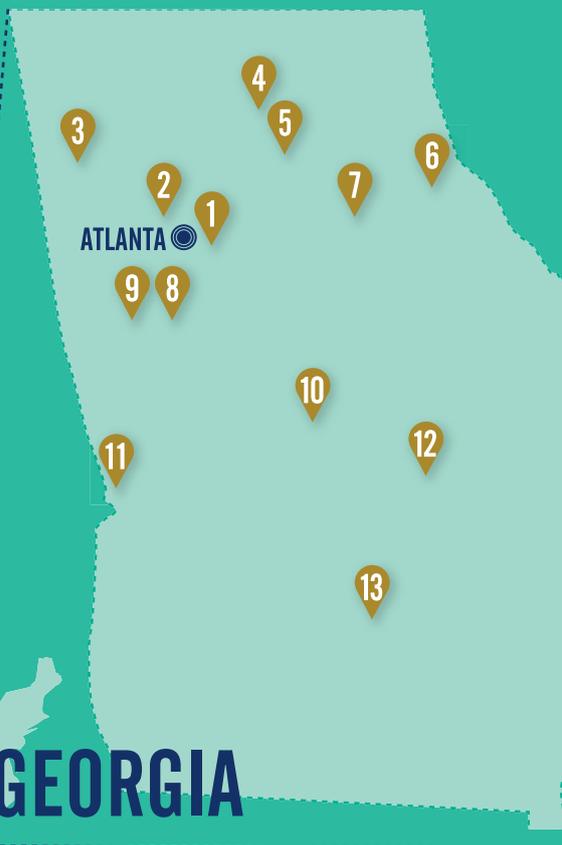
イースト・レイクのコース

## 地域分科会

### コミュニティや家族単位で心温まる交流を

分科会プログラムでは、ホームステイをしながら、地元の人だけが知る地域の文化や歴史に触れることができます。どのプログラムも、その地域ならではの工夫に満ちています。また、ホストファミリーや地域ボランティアとのコミュニケーション(言葉だけではなく)は、異なる国の人々のメンタリティを理解し、自らの文化を再発見するきっかけになります。

(※ホストファミリーは全て無償のボランティアです)



※キーパーソンは、それぞれの地域でプログラムをコーディネートするボランティアです。

## 1 Decatur

ディケーター

19世紀海軍の英雄、スティーブン・ディケーターの名前を引く町です。2万人の住民が、学校、教会とともに強い絆で結ばれています。歴史を感じさせる街であるとともに、洗練され、活気に満ちた大学町の雰囲気を持っていて、様々な年齢層の多様な文化背景を持つ人々、またあらゆる経済レベルの方々を惹きつけています。住人は広域アトランタ内でも高い教育レベルで知られています。芸術を愛し、美味しい料理が好きで、隣人を愛するディケーターに、ぜひおいで下さい。



ディケーターの街並み



街中のアートを楽しむ人々

## 2 Marietta

マリエッタ

1834年に市に制定されました。チャタフーチー川と歴史上有名なケネソー山の背後に位置しています。豊かな自然と、歴史的文化的な財産に恵まれた人口30万を超えるコッブ郡の行政の中心地です。数々の魅力的な名所、野外コンサート、娯楽施設、スポーツ関連施設、ショッピングなどを、住民も訪問者も満喫しています。また、ビジネス環境も整備され、産業・商業も成長を続けています。伝統的な南部の魅力とおもてなし、古風かつモダンな街をお楽しみください。



チャタフーチー川



マリエッタ・トローリー・ツアー

KEY PERSON

[キーパーソン] Kathy Negrelli キャシー・ネグレリ



子どもの時のニックネームは『ふじ』。ケネソー州立大学外国語学部の日本語の准教授です。日本人の母親とアメリカ人の父親のもと、二つの文化の中で育ちました。両方の国の良い点を身につけたと思います。12年間日本に住み、日本とアメリカで教職経験があります。ここには15年以上在住。2匹の犬を飼っています。

KEY PERSON

[キーパーソン] Paul Spillers ボール・スピラーズ



日本で6年間英語を教えました。その間に韓国生まれの妻と出会いました。妻も私も自分の国と日本の橋渡しになれたこと、また、日本でたくさんの友人を作ることができたことを嬉しく思っています。アメリカに戻ってからは何人もの学生を受け入れ、英語の勉強を助けたり、南部アメリカのおもてなしを体験してもらっています。

## 3 Rome & Floyd County

### ローム & フロイド郡

3つの川が合流する7つの丘の中間に位置しているため、ロームは個性的な町になりました。南部の魅力と大都市文化が混ざる中心街から、木々と川が織り成す緑濃い空間まで、この「魅惑的な土地」は質の高い生活と、伝統と進歩を大切に人々を引き寄せています。私たちは古いものも新しいものも大切にします。歴史的家屋と公共施設が次世代のために保存される一方、最先端のテクノロジー企業の本部と産業が、この広域ロームに移転し成長しています。



エトワ川でハイキングする人々 ベリー大学

KEY PERSON

**[キーパーソン] Heather Lathbury Seckman** ハザー・ラスベリー・セックマン



広域ローム商工会議所の経済開発担当理事です。ローム市とフロイド郡の雇用と維持について責任を負っています。この地域は純農業と繊維産業から、自動車、薬品、先進的な製造業に形を変えてきており、こうした産業をこの地域に呼び込む仕事をしています。

## 4 Dahlonega

### ダーロネガ

アメリカ内で初めて大規模なゴールド・ラッシュが起こった場所であり、ジョージア・ワインの中心地でもあるダーロネガは、アトランタからわずか1時間。山岳地帯への入り口になっています。地域の人々も旅行客も、この町の優れた芸術、金メダルを受賞した地元のワイナリー、独創的な建築、ゴールド・ラッシュの歴史、アウトドア・アクティビティとゴールデン・ベア・ゴルフコース、北ジョージア大学の黄金の尖塔など、たくさんのアトラクションを楽しんでいます。



金貨が作られた貨幣鋳造所

ゴールドラッシュの歴史

KEY PERSON

**[キーパーソン] Rose Procter & Amy Booker** ローズ・プロクター & エイミー・ブッカー



エイミー



ローズ

商工会議所会長で、旅行が大好き。2か月で欧州9か国を旅行したことがあります。ロータリアンです。(エイミー) 北ジョージア大学の理事です。ビジネス・バリュー、企業家精神などに情熱を傾けています。(ローズ)

## 5 Gainesville

### ゲインズビル

まずは、歴史地区探検から始めましょう。ソーラー・システム見学に続き、遊歩道散策。中心街でチキンの昼食をとりませんが、ここでフォークを使うのは違法です(笑)! 大学でチェロキー・インディアン酋長の家と、竜巻シミュレーターを見て、レーニエ湖でドラゴンボートレースを観戦。またはトウモロコシ畑で迷路を楽しみます。植物園では模型鉄道ガーデンを見学。ゴルフ好きな方は、チャタフーチー・ゴルフ場へ! レーニエ湖のサンセット・クルーズで一日をしめくくりましょう!



レーニエ湖とボート



おしゃれな中心街

KEY PERSON

**[キーパーソン] Deb Gravitt** デブ・グラビット



市役所の観光広報担当補佐役です。北部ジョージアとゲインズビルの開発促進のために、多くの委員会や組織、それらの役員と仕事をしています。公園管理のNPOや、北部ジョージア山岳観光協会などといっしょに、レーニエ湖オリンピック跡地の保存と発展のために頑張っています。

## 6 Elberton

### エルバートン

エルバートンは優れた御影石を産出することで、『御影石の都』の別名も持っています。世界中のどの都市よりも多くの御影石のモニュメントを造っています。ここでは、たくさんの御影石の像、歴史的な家並み、芸術的建築物、美しい湖、歴史を感じる劇場と中心街、2万人を収容できるグラナイト・ボール・スポーツ・アリーナなど、個性的な魅力を楽しんでいただけます。エルバートンで、草の根交流サミットの参加者の皆さまとお会いするのを、心から楽しみにしています!



御影石のモニュメント



グラナイト・ボール・スポーツ・アリーナ

KEY PERSON

**[キーパーソン] Cindy Churney** シンディー・チャーニー



エルバートン市の職員で、議会と市役所と市民をつなぐ仕事をしています。現在、エルバートン姉妹都市プログラムの事務局も担っています。エルバートンと牟礼町(高松市)は、1982年に姉妹交流を始め、年々密接な関係を持つようになっていきます。

7

## Athens

アセズ

ジョージアの「伝統が生きてる町」です。南北戦争以前の邸宅、現代芸術、一風変わった店が並ぶビクトリア朝時代の中心街など、旧と新が程よく混在しています。小さな町に便利さがギュッと詰まっていて、魅力的なブティック、優れた美術ギャラリー、魅力的な庭園と娯楽施設に加え、住民は受賞するほど優れた健康管理と教育などの恩恵を受けています。音楽も、R.E.M.、B-52's、ワイドスプレッド・パニックなど、いくつもの有名バンドがここを本拠地としています。



ベンジャミン・H・ヒルの家



街中のカフェ

KEY PERSON

## [キーパーソン] Ryan Moore ライアン・ムーア



アセズ/クラーク郡の経済開発部で日常業務を監督しています。10年以上、経済開発計画と不動産開発も担当してきました。いろいろなアウトドア・アクティビティと旅行が好きです。アセズにぜひお出かけください!

8

## Peachtree City

ピーチツリー・シティ

ここはゴルフ・カートの町。カート用道路が湖周辺とグリーンベルトに沿って140kmも張り巡らされています。この町が継続的にCNNとマネー・マガジン誌で『住みたい町トップ10』にリストアップされていることは、驚くに値しません。南部のおもてなしと魅力が、リゾートとくつろぎの場と融合しています。カートでゆっくり移動すると、この町のすばらしさをよくお分かりいただけるでしょう。2つの輝く湖、3つの世界級のゴルフコース、その他のレクリエーション地域を誇っています。



市内の家並み



美しい自然

KEY PERSON

## [キーパーソン] Mike Raymer マイク・レイマー



私は、ジョージア州議会経済教育担当の准理事で、ジョージア州全体の経済教育用のK-12ワークショップの開発と実行を担当しています。

9

## Newnan &amp; Chattahoochee Hills

ニューナン &amp; チャタフーチー・ヒルズ

チャタフーチー・ヒルズは2007年に市制がひかれた新しい町。この町のセレンベ地域は『より良い生活環境』を提供するコミュニティです。創造的な芸術、豊かな農産物、健康で豊かな生活、気づきの教育などをご紹介します。ニューナンは、歴史ある家々と持ち家率の高さから『家の都市』とも、また環境保護財団からは『樹木の都市』とも呼ばれています。ヤマハ発動機(YMMC)の従業員一同、工場ツアーへのご案内を楽しみにしています。馬牧場や郊外の風景もお楽しみに!



セレンベ地域の家



コウエタ郡庁舎

KEY PERSON

## [キーパーソン] Jodie Jackowiec ジョディー・ジャックオウエイック



私の愛馬です

草の根の皆さま、こんにちは。私の職場のあるニューナンと故郷のチャタフーチー・ヒルズを皆様にご案内できることを楽しみにしています。ニューヨーク州クチェスター生まれですが、ジョージアに移り住み、ヤマハ発動機(YMMC)で15年以上働いています。

10

## Macon

メーコン

ここは魂に響く街。1万7千年の歴史を紐解き、皆さまの旅を彩ってくれることでしょう。先住民の古墳、北米で唯一復元された古代のドーム型住居、ジョージア州最大規模のアフリカ系アメリカの芸術など、歴史と文化をハイキングで楽しむことができます。川沿い、あるいは通り沿いを散策すると、アートギャラリー、ブティック、多様な建物を見ることができます。月光に浮かび上がるオールド・サウス風の邸宅もステキです。サザン・ロックの生誕地でお待ちしています。



オーティス・レディング像



メーコンの街並み

KEY PERSON

## [キーパーソン] Charles Coney チャールズ・コニー



郡の行政補佐官として、財政、調達、人材、ビジネス開発、裁判所、小企業関連、IT、ピブ郡協力関係促進の監督と調整役をしています。ピブ郡メーコン市へぜひお出かけください。

## 11 Columbus

### コロンバス

コロンバスにはあらゆるものが揃っています。チャタラー川沿いで散歩し、南北戦争海軍博物館やコカ・コーラ宇宙科学センターを見学。スプリング・オペラハウスで公演を見て、歩兵部隊博物館で歩兵部隊の足跡をたどるのも興味深い体験です。川では世界で一番長い急流ラフティングも楽しめます。アラバマ州側へワイヤーロープで滑り降りるジップラインの冒険はいかがでしょう。音楽、芸術、歴史と本物のサザン・ホスピタリティが、ここには揃っています！



急流ラフティング



スプリング・オペラハウス

## 12 Dublin

### ダブリン

『エメラルド・シティ』の名を持つ、個性あふれる活気に満ちた町です。1812年12月に州議会で市として認められた歴史を持ちます。ジョナサン・ソーヤーという市民が故郷アイルランドのダブリンにちなんで名づけたと言われています。ジョージアを中心に位置し、ジョージア・トレンド・マガジン2000年1月号で『優れた市』に選ばれました。2007年には州地域担当局により『卓越したコミュニティ』にも選出。30年以上続く聖パトリック祭は1カ月間も開催されています。



カール・ビンソン復員軍人援護局



ダブリン劇場

KEY PERSON

#### [キーパーソン] Naoko Tramel 直子・トラメル



お茶の水女子大を卒業し、1996年にコロンバスに移住。コロンバス州立大学で教育学修士を取った後、1999年にアフラックに入社し、今は調整担当の取締役です。土曜日には、コロンバス日本語学校でも教えています。コロンバスに皆様が来られるのをわくわくしながら待っています！

KEY PERSON

#### [キーパーソン] Gerald Smith ジェラルド・スミス



1963年からダブリンに住んでいます。ユナイテッド・フォスフォラス社の農業化学部で働いています。ダブリン市議会議員です。ジョージア・ミューニシパル協会第9支部の支部長です。ダブリン・ロータリー・クラブの前会長を務めて、現在も会員です。ジョージア・学生ロータリー・プログラムの6920地区の理事です。

## 13 Fitzgerald

### フィッツジェラルド

ベン・ヒル郡の行政の中心地で、国内でも数少ない計画都市です。市は四角形に造成され、道路によって4区画に分けられています。国指定の歴史的建造物も多く、ベン・ヒル郡裁判所、郡刑務所、ドミニオン・マッシー・ハウスなどがあります。中心街には、歩行者にやさしい設備が整い、26の歴史的町並み、グランド・プラザ公園、グランド・シアター&カンファレンス・センター、カーネギー・センター、消防博物館、ファーマーズ・マーケットなど見どころは数え切れません。



調和が取れた街並み



グランド・シアター

KEY PERSON

#### [キーパーソン] Mark Massee マーク・マッシー



市長のマーク・マッシーです。マッシー建設会社の社長、大学の財団の理事と、住まいの問題に取り組むNPOの会員、コロニー・バンクコープ社の取締役副会長、そして、フィッツジェラルド・コロニー銀行の取締役なども務めています。皆さまをフィッツジェラルドでお迎えするのは、私の大きな喜びです。

## 参加者の感想

### 太田美里さん(中2)

#### 第24回サンディエゴ大会参加



一番楽しかったのはホームステイでした。参加する前は言葉や文化の違いで不安でしたが、実際にホストファミリーと外食した時、英語の授業で出てきた文があり、会話ができて嬉しかったです。最後の日のクロージング式典が終わり泣いていたら、ホストファミリーが肩をポンポンとしてくれて、「もう帰りたくない」とすごく思いました。

### 徳田泰彦さん

#### 第24回サンディエゴ大会参加



今までの単なる海外旅行とは異なる素晴らしい体験ができました。オープニングでジョン万次郎とホイットフィールド船長の子孫が紹介され、これにペリー提督のご子孫も加わり、江戸時代からの交流が、明治、大正、昭和を経て今日まで続いていることに感動しました。

10/10～

# ポスト・サミット・オプション・プログラム

サミット後にもっとアメリカの文化を知るプログラム!

広域アトランタ大会終了後、3つのポスト・サミット・オプション・プログラムを用意しました。

OP2とOP3は、ホームステイを含むプログラムです。

(※旅程等は変更になることがあります)



## OP1 世界遺産候補地サバンナ ¥67,000 大人・子ども同額

最少催行人員：5名/10名まで  
含まれるもの：交通費、宿泊費、朝食、ディナークルーズ(夕食1回)、バス周遊料金  
宿泊：コートヤード・マリOTTホテル(予定)

サバンナは、町並みとして米国で初めて世界遺産候補地となっている「ガーデンシティ」。中心街は全米最大の歴史地区で、大木から垂れ下がるスパニッシュ・モスは緑の宝石のよう。映画「フォレスト・ガンプ」、「ドライビング・ミス・デイジー」、「真夜中のサバナ」の舞台ともなりました。19世紀のたたずまいを今も残すこの町で、ゴスペル・ディナー・クルーズや、バスでの周遊を楽しみます。



市役所 リバーストリート

●国際草の根交流センター職員がお世話します。

|          |  |
|----------|--|
| 10/10(月) | 午前 空路、サバンナへ<br>午後 リバー・ストリート散歩とショッピング<br>夕刻 ゴスペル・ディナー・クルーズ<br>[市内ホテル泊]            |
| 10/11(火) | 午前 市内をバスで周遊<br>午後 市内をバスで周遊<br>夕刻 著名レストラン「1790」で食事<br>(食事は各自お支払いください)<br>[市内ホテル泊] |
| 10/12(水) | 朝 空路、サバンナから經由便で成田へ<br>[機内泊]  |
| 10/13(木) | 午後 成田着   |

## OP2 西部劇の世界に迷いこみ、芸術に浸るダラス・フォートワース ¥66,000 大人・子ども同額

最少催行人員：6名/15名まで  
含まれるもの：交通費、入場料(※ホームステイ中の朝・夕食はホストファミリーが提供します)  
宿泊：ホームステイ

2012年の草の根サミット、ノース・テキサス大会に参加できなかった方は、この機会にぜひ! 西部劇の世界が広がるストックヤード、美味しいワイン、ケネディ暗殺事件を展示する博物館、すばらしい芸術地区でのツアーなど、見どころは尽きません。現地の日米協会のボランティアやホスト・ファミリーが温かくお迎えます。(ホストファミリーも無償のボランティアです)



カウガール デイリープラザ

●ダラス・フォートワース日米協会の職員・ボランティアがお世話します。

|          |   |
|----------|---|
| 10/10(月) | 午前 空路、ダラス・フォートワース空港へ。ボランティアらと面会。ストックヤードで牛道い見学<br>午後 デラニー・ワイナリー・ツアーと試飲など<br>夕刻 日米協会オフィスでホストファミリーと対面<br>[ホームステイ]                      |
| 10/11(火) | 午前 デイリー・プラザ見学、ケネディの功績と暗殺を展示するシックス・フロア博物館見学<br>午後 芸術地区で建築物見学ツアー、ダラス美術館ツアー、ウェスト・ヴィレッジでショッピング<br>夕刻 ホストファミリーが集まって持ち寄りパーティー<br>[ホームステイ] |
| 10/12(水) | 朝 ホストファミリーの車で空港へ<br>ダラス・フォートワース空港から經由便で羽田へ<br>[機内泊]   |
| 10/13(木) | 夜 羽田着   |

## OP3 万次郎の面影残るフェアヘイブンと、古都ボストン ¥65,000 大人・子ども同額

最少催行人員：6名/10名まで  
含まれるもの：交通費、入場料(※ホームステイ中の朝・夕食はホストファミリーが提供します)  
宿泊：ホームステイ&ホテル(※ホテルを1名1室で利用する場合、¥18,700の追加となります)

1841年、太平洋の孤島でホイットフィールド船長に救出された万次郎は、1843年に船長の家があるフェアヘイブンに到着します。今でもこの町では、2年に一度「ジョン・マン祭り」が盛大に開催されるなど、彼の足跡は大切に保存されています。船長の家、万次郎が通った小学校、万次郎を受け入れた教会など、「万次郎トレイル」を歩きます。最後の夜は古都ボストンでお過ごしください。(ホストファミリーも無償のボランティアです)



万次郎が通った学校 ホイットフィールド船長の家

●ホイットフィールド・万次郎友好協会のボランティアとボストン日本協会の職員がお世話します。

|          |   |
|----------|---|
| 10/10(月) | 午前 空路、ボストン空港へ<br>ボストン空港からタクシーでボストン駅へ<br>午後 バスでフェアヘイブンへ<br>フェアヘイブン市内観光<br>夕刻 ホストファミリーと対面<br>[ホームステイ] |
| 10/11(火) | 午前～午後 万次郎トレイル<br>夕刻 ホストファミリー宅へ<br>[ホームステイ]  |
| 10/12(水) | 朝 バスでボストンへ<br>午後 ボストン観光<br>[ボストン市内ホテル泊]   |
| 10/13(木) | お昼頃 經由便で、空路成田へ<br>[機内泊]   |
| 10/14(金) | 午後 成田着  |

# サミット大会旅行代金

## 早割り参加料金

5/10までのお申込みの場合

**¥249,000**

## 通常参加料金

5/11以降のお申込みの場合

**¥259,000**

(成田空港発着、ホテルは2名以上で1室利用の場合)

デルタ航空の経由便(シアトル、ミネアポリスなど)を主に利用予定。  
成田とアトランタ間の直行便ご希望の方は、**¥30,000の追加料金**を申し受けます(10席まで)。旅程はP3をご参照ください。

※ローカル・ツアーやポスト・サミットのプログラムは別料金となります。  
※旅程の一部に、ジョージア日米協会が手配するバスへのご乗車、レストラン等へのご案内が含まれます。その部分は、日本旅行が定める募集型企画旅行約款に基づく特別補償規定の対象外となります。

+

燃油サーチャージおよび国内空港施設使用料・旅客保安サービス料・海外空港諸税等が別途必要です(目安:¥24,240 1/4現在)。金額は2016年9月以降の発表予定です。

◇ 最少催行人員 80名様

◇ 募集人員 150名様(申込先着順により締め切ります)

◇ 一人部屋追加料金 **¥28,000**(3泊分)

◇ 出発・到着地

左記参加料金は成田発着の場合です。成田までの日本国内移動・前泊・後泊は別途料金が必要です。詳しくは(株)日本旅行にお問い合わせください。

◇ ビジネスクラス往復追加料金

国際線のビジネスクラスご希望の方には追加料金にて手配可能です。追加料金は50万円前後となる予定です。詳しくは(株)日本旅行へお問い合わせください。

◇ 一部の航空機には添乗員が同行しませんが、現地空港より添乗員または現地係員が対応します。

## 割引料金 / 幼児料金 / お得なプラン

◇ 子ども・学生割引

\*割引・お得プランの併用はできません

2歳以上の子ども、小中高生および25歳までの学生は、お一人につき次の金額を割引します。**¥15,000引き**

◇ 幼児の参加料金

2歳未満で飛行機の座席を使用せず、ホテルでは大人と添い寝する場合は、参加料金は**¥35,000+出入国税・諸税(サーチャージ)**となります。

◇ キッズ添い寝プラン

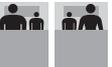
子どもと同一ベッドで添い寝することによって運用されるのが「キッズ添い寝プラン」です。下記の場合に限り、子どもの参加料金からそれぞれの金額をお引きします。(サミット大会中のホテルの宿泊は3泊です。「子ども・学生割引」との併用はできません)

部屋利用Aタイプ

 大人2名 合計3名  
子ども1名

子ども1名分について、3泊合計で**¥30,000引き**

部屋利用Bタイプ

 大人2名 合計4名  
子ども2名

子ども2名分について、3泊合計で**¥50,000引き**

❗ 海外旅行傷害保険にご加入ください!

万が一現地でケガや病気になった場合や、ホテルの高価な調度品を壊してしまった場合等、海外旅行保険に入っていれば日本語で24時間対応してくれます。ご自身で入られても、(株)日本旅行に申し込まれてもOKです。(クレジットカードに付加されている海外旅行保険では不十分です。くれぐれもご注意ください)

## キャンセル・変更

○ 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって30日目にあたる日以降15日目にあたる日までの取消: 旅行代金が30万円未満の場合、3万円  
旅行代金が30万円以上の場合、5万円

○ 旅行開始日の前日から起算してさかのぼって14日目にあたる日以降3日目にあたる日までの取消: 旅行代金の20%

○ 旅行開始日の前々日以降旅行開始までの取消: 旅行代金の50%

○ 旅行開始後の取消または無連絡不参加の場合: 旅行代金全額

❗ 注意事項 必ずご確認ください!

1. 旅券(パスポート)

参加者は、帰国時まで有効なIC旅券(e-passport)または機械読取式旅券(MRP: Machine Readable Passport)を持っていることが必要です。現在お持ちの旅券が今回の旅行に有効かどうかの確認、旅券申請等は参加者各自の責任で行ってください。

2. ESTAと査証(ビザ)

一定の条件を満たしている方は事前に電子渡航認証(ESTA)を取得することで無査証(ビザ無し)で米国に入国できます。ESTAの取得は、登録料金14ドル(1月現在)をクレジットカードで決済することで、ご自身でホームページから行うことができます。米国政府の公式HP(<https://esta.cbp.dhs.gov/esta/>)から日本語案内を選んでお済ませください。

もし、ESTAを取得できなかった場合は米国査証(ビザ)の申請が必要です。査証取得まで1ヶ月以上要する場合があります。ご出発までに査証が取得できない場合、旅行契約を解除することとなり、その場合の取消料は参加者負担となります。ESTA取得は、(株)日本旅行に有料で依頼することも可能です。この場合は、14ドルの日本円相当額に加え、¥4,320の手続き代行料金が別途必要です。

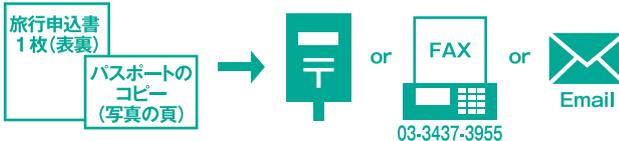
※ESTAは取得後2年間有効です。以前にESTAを取得したことがあり、この旅行がその有効期間内である場合には新たにESTAを取得する必要はありません。  
※上記旅券、査証について日本国籍以外の方は自国・渡航先の領事館、入国管理事務所にお問い合わせください。



米国では、ホテルやレストランなど多くの人が集まる場所は、ほとんどが禁煙です。(航空機内は全てが禁煙です)

## 申し込み方法 / お問い合わせ

1 別紙の「旅行申込書(表と裏)」にすべて記入し、**パスポートのコピー**(写真の頁)とともに、(株)日本旅行へ**FAX**もしくは**ご郵送**ください。または、**Email**に記入済みの申込書とパスポートコピーを添付してgrassroots\_summit@nta.co.jpまで送信してください。



2 旅行申込書を受領後、申込金**¥50,000**のご請求をします。残金は後日、旅行出発の1ヶ月前頃にご請求いたします。

申し込み締切日:  
**2016/7/29必着 または募集人員に達した時**  
※7月30日以降のお申し込みについては、お問い合わせください。

ご不明な点があれば、お気軽に(株)日本旅行にお問い合わせください。

旅行申込み、キャンセル、旅程関連、割引料金、海外旅行傷害保険等に関するお問い合わせ

株式会社日本旅行 国際旅行事業本部 公務法人営業部 営業4課 日米草の根交流サミット担当  
観光庁長官登録旅行業第2号、一般社団法人日本旅行業協会正会員、ホント保証会員、旅行業公正取引協議会会員

〒105-0001 東京都港区虎ノ門3-18-19 虎ノ門マリビル11階  
TEL: 03-5402-6472 FAX: 03-3437-3955 Email: grassroots\_summit@nta.co.jp  
営業日・営業時間は月～金の09:30～17:30です。(土日祝休)

\*休業日と営業時間外の取消・変更のお申し出は対応できませんので、翌営業日の受付となります。  
\*総合旅行業務取扱管理者: 阪本雅弘  
\*総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う営業所での取引に関する責任者です。このご旅行の契約に関し、担当者からの説明にご不明な点がございましたらご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にご質問ください。

サミット大会の内容に関するお問い合わせ

公益財団法人 ジョン万次郎ホイットフィールド記念  
国際草の根交流センター

TEL: 03-3511-7171  
FAX: 03-3511-7175  
Email: manjiro@manjiro.or.jp

<http://www.manjiro.or.jp>